



## 平成28年11月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年6月28日

上場会社名 アスカ株式会社  
 コード番号 7227 URL <http://www.aska.co.jp>  
 代表者 (役職名) 取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役  
 四半期報告書提出予定日 平成28年7月8日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 片山 義規  
 (氏名) 片山 義浩  
 配当支払開始予定日

TEL 0566-36-7771  
 平成28年8月8日

上場取引所 名

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年11月期第2四半期の連結業績(平成27年12月1日～平成28年5月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年11月期第2四半期	9,296	1.3	99	42.0	105	△42.3	△18	—
27年11月期第2四半期	9,179	△5.2	70	△64.0	182	△20.0	117	△0.4

(注) 包括利益 28年11月期第2四半期 △388百万円 (—%) 27年11月期第2四半期 470百万円 (669.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年11月期第2四半期	△3.23	—
27年11月期第2四半期	20.61	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年11月期第2四半期	22,160	5,554	25.0
27年11月期	22,702	5,976	26.3

(参考) 自己資本 28年11月期第2四半期 5,551百万円 27年11月期 5,972百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年11月期	—	4.00	—	6.00	10.00
28年11月期	—	4.00	—	—	—
28年11月期(予想)	—	—	—	6.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

### 3. 平成28年11月期の連結業績予想(平成27年12月1日～平成28年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,000	10.0	490	32.6	420	62.8	140	327.7	24.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年11月期2Q	5,715,420 株	27年11月期	5,715,420 株
-----------	-------------	---------	-------------

② 期末自己株式数

28年11月期2Q	5,814 株	27年11月期	5,814 株
-----------	---------	---------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年11月期2Q	5,709,606 株	27年11月期2Q	5,709,606 株
-----------	-------------	-----------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信は開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料の発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後さまざまな要因によって大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(セグメント情報等) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、政府の経済政策や日銀の金融緩和政策などにより一部では企業業績の向上や雇用・所得環境の改善が進み、また原油安の影響などもあり景気は緩やかながらも回復基調で推移しました。しかしながら一方では、中国経済や新興国市場の減速や中東情勢の混迷により世界経済に与える不安材料も多く、円高方向への動きや日銀のマイナス金利政策導入など、依然として不透明感を払拭できない状況が続きました。

このような状況のなかで、当社グループは提案型の営業を積極的に展開するとともに、より効率的な製造体制を目指して、技術開発及び合理化活動を強力に推進しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高92億9,638万円（前年同四半期比1.3%増）、営業利益9,981万円（前年同四半期比42.0%増）、経常利益1億563万円（前年同四半期比42.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純損失は1,846万円（前年同四半期の親会社株主に帰属する四半期純利益は1億1,768万円）となりました。

セグメント別の概況は次のとおりであります。

#### 〔自動車部品事業〕

「平成28年熊本地震」等の影響により自動車メーカーの稼働が一時停止した結果、当事業の売上高は59億7,613万円（前年同四半期比2.3%減）、インドネシア現法の操業費用の発生により営業損失は5,758万円（前年同四半期の営業損失は9,861万円）となりました。

#### 〔配電盤事業〕

既存得意先の受注が伸び悩んだ結果、当事業の売上高は11億357万円（前年同四半期比14.7%減）、営業利益は6,392万円（前年同四半期比12.2%減）となりました。

#### 〔ロボットシステム事業〕

自動車部品メーカーの国内及び海外工場向けの自動化システムが好調に推移した結果、当事業の売上高は17億7,880万円（前年同四半期比31.4%増）、営業利益は8,731万円（前年同四半期比24.3%増）となりました。

#### 〔モータースポーツ事業〕

各種イベントを企画し集客強化を図った結果、当事業の売上高は4億8,592万円（前年同四半期比9.3%増）、営業利益は158万円（前年同四半期比86.9%減）となりました。

#### 〔賃貸及び太陽光事業〕

貸倉庫を解体した結果、当事業の売上高は2,296万円（前年同四半期比31.7%減）、営業利益は348万円（前年同四半期比82.3%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は221億6,063万円の前連結会計年度末に比べ5億4,155万円の減少となりました。これは主に投資その他の資産が減少したことによるものであります。

負債は、166億609万円の前連結会計年度末に比べ1億1,927万円の減少となりました。これは主に未払金が減少したことによるものであります。

純資産は、55億5,454万円の前連結会計年度末に比べ4億2,227万円の減少となりました。これは主にその他有価証券評価差額金が減少したことによるものであります。

以上の結果、自己資本比率は、25.0%（前連結会計年度は、26.3%）となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年3月29日付「平成28年11月期 第1四半期決算短信」で公表いたしました平成28年11月期の業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日（平成28年6月28日）公表いたしました「平成28年11月期第2四半期累計期間連結業績予想と実績値との差異および通期連結業績予想の修正並びに剰余金の配当（第2四半期末配当）に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計方針の変更  
（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,051,975	1,392,764
受取手形及び売掛金	3,145,772	3,180,405
商品及び製品	126,532	98,208
仕掛品	1,393,359	2,240,138
原材料及び貯蔵品	246,964	265,851
その他	788,006	737,621
流動資産合計	7,752,610	7,914,989
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,208,042	4,042,503
機械装置及び運搬具（純額）	2,393,527	2,429,004
土地	4,910,574	4,895,381
その他（純額）	895,441	867,412
有形固定資産合計	12,407,587	12,234,302
無形固定資産	20,137	32,151
投資その他の資産		
投資有価証券	1,956,525	1,460,401
その他	565,330	518,792
投資その他の資産合計	2,521,855	1,979,194
固定資産合計	14,949,580	14,245,648
資産合計	22,702,191	22,160,637
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,019,267	2,927,957
短期借入金	3,690,000	3,630,000
1年内返済予定の長期借入金	1,751,218	1,655,155
未払金	1,686,292	597,674
未払法人税等	282,068	185,137
賞与引当金	22,556	18,915
その他	951,514	1,763,022
流動負債合計	10,402,917	10,777,863
固定負債		
長期借入金	3,862,105	3,676,764
リース債務	1,173,311	1,041,279
役員退職慰労引当金	306,540	311,165
損害補償損失引当金	35,000	35,000
退職給付に係る負債	723,189	709,139
その他	222,301	54,877
固定負債合計	6,322,449	5,828,226
負債合計	16,725,366	16,606,090

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年5月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	903,842	903,842
資本剰余金	901,555	901,555
利益剰余金	2,979,047	2,926,319
自己株式	△3,569	△3,569
株主資本合計	4,780,875	4,728,148
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,000,341	641,583
為替換算調整勘定	213,258	200,654
退職給付に係る調整累計額	△22,002	△19,380
その他の包括利益累計額合計	1,191,597	822,857
非支配株主持分	4,351	3,541
純資産合計	5,976,824	5,554,547
負債純資産合計	22,702,191	22,160,637

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年12月1日 至平成27年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年12月1日 至平成28年5月31日)
売上高	9,179,954	9,296,383
売上原価	8,355,853	8,391,772
売上総利益	824,101	904,611
販売費及び一般管理費	753,824	804,797
営業利益	70,276	99,814
営業外収益		
受取利息	2,134	2,607
受取配当金	16,655	16,092
保険解約返戻金	118,550	56,934
助成金収入	646	39,381
その他	23,288	19,715
営業外収益合計	161,276	134,730
営業外費用		
支払利息	24,072	29,541
固定資産除売却損	13,129	15,998
為替差損	8,687	72,870
その他	2,697	10,502
営業外費用合計	48,586	128,913
経常利益	182,966	105,631
特別利益		
投資有価証券売却益	22,439	—
子会社株式売却益	139,493	—
特別利益合計	161,932	—
特別損失		
出資金評価損	—	23,619
特別損失合計	—	23,619
税金等調整前四半期純利益	344,899	82,011
法人税、住民税及び事業税	204,540	152,872
法人税等調整額	23,933	△51,713
法人税等合計	228,474	101,158
四半期純利益又は四半期純損失(△)	116,425	△19,147
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,256	△677
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	117,681	△18,469

（四半期連結包括利益計算書）  
（第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 平成26年12月1日 至 平成27年5月31日）	当第2四半期連結累計期間 （自 平成27年12月1日 至 平成28年5月31日）
四半期純利益又は四半期純損失（△）	116,425	△19,147
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	267,693	△358,757
為替換算調整勘定	83,575	△12,736
退職給付に係る調整額	2,948	2,621
その他の包括利益合計	354,217	△368,872
四半期包括利益	470,642	△388,019
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	471,626	△387,209
非支配株主に係る四半期包括利益	△983	△810

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年12月1日 至平成27年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年12月1日 至平成28年5月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	344,899	82,011
減価償却費	455,449	443,548
賞与引当金の増減額 (△は減少)	3,779	△3,457
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	5,744	△14,050
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	10,000	4,625
受取利息及び受取配当金	△18,790	△18,699
支払利息	24,072	29,541
固定資産除売却損益 (△は益)	13,129	15,998
子会社株式売却損益 (△は益)	△139,493	—
投資有価証券売却損益 (△は益)	△22,439	—
売上債権の増減額 (△は増加)	361,652	△46,362
たな卸資産の増減額 (△は増加)	261,887	△847,995
仕入債務の増減額 (△は減少)	△304,740	914,121
未払金の増減額 (△は減少)	△358,672	△1,088,635
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△94,030	84,249
その他	△265,916	781,371
小計	276,531	336,268
利息及び配当金の受取額	16,580	18,995
利息の支払額	△24,717	△28,681
法人税等の支払額	△137,910	△253,998
営業活動によるキャッシュ・フロー	130,484	72,583
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△589,885	△372,766
無形固定資産の取得による支出	△7,765	△15,114
投資有価証券の取得による支出	△53,990	—
投資有価証券の売却による収入	53,849	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	181,678	—
貸付けによる支出	△15,622	—
貸付金の回収による収入	28,046	36,142
その他の支出	△6,664	△4,249
その他の収入	1,091	30,204
投資活動によるキャッシュ・フロー	△409,261	△325,783

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年12月1日 至 平成27年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年12月1日 至 平成28年5月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△320,000	△60,000
長期借入れによる収入	2,215,560	848,606
長期借入金の返済による支出	△1,727,445	△1,114,988
リース債務の返済による支出	△975	△53,558
配当金の支払額	△39,960	△34,136
財務活動によるキャッシュ・フロー	127,178	△414,076
現金及び現金同等物に係る換算差額	55,818	8,064
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△95,779	△659,211
現金及び現金同等物の期首残高	1,282,236	2,051,975
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	9,232	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,195,688	1,392,764

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自 平成26年12月1日 至 平成27年5月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	自動車部品事業	配電盤事業	ロボットシステム事業	モータースポーツ事業	人材教育事業	賃貸及び太陽光事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益計算書計上額 (注) 2
売上高									
外部顧客への売上高	6,118,426	1,201,232	1,346,770	444,627	41,395	27,503	9,179,954	—	9,179,954
セグメント間の内部売上高又は振替高	30	92,950	7,197	—	1,225	6,120	107,523	△107,523	—
計	6,118,456	1,294,182	1,353,967	444,627	42,621	33,623	9,287,478	△107,523	9,179,954
セグメント利益又は損失(△)	△98,619	72,843	70,221	12,075	△9,881	19,738	66,376	3,900	70,276

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額3,900千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社グループは、新たに賃貸及び太陽光事業を開始したことに伴い、第1四半期連結会計期間から「賃貸及び太陽光事業」を報告セグメントに追加しております。

また平成27年3月31日付で、「人材教育事業」を営んでいた連結子会社であるARMS㈱の全株式を譲渡したことに伴い、当社グループは当第2四半期連結会計期間より「人材教育事業」から撤退しております。

II 当第2四半期連結累計期間（自 平成27年12月1日 至 平成28年5月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	自動車部品事業	配電盤事業	ロボットシステム事業	モータースポーツ事業	賃貸及び太陽光事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益計算書計上額 (注) 2
売上高								
外部顧客への売上高	5,976,133	1,073,259	1,744,220	485,929	16,841	9,296,383	—	9,296,383
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	30,315	34,589	—	6,120	71,025	△71,025	—
計	5,976,133	1,103,575	1,778,809	485,929	22,961	9,367,409	△71,025	9,296,383
セグメント利益又は損失(△)	△57,581	63,929	87,314	1,587	3,484	98,734	1,080	99,814

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額1,080千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。